

女性活躍推進プラットフォーム事業【広島県三次市】

地域の実情と課題

- ・三次市は人口約51,000人で、特に若年層の女性の流出がより大きい。
- ・有効求人倍率及び女性就業率(H22→H27:0.6ポイント増)は上昇傾向にある。
- ・子育て世代を中心とした、現在就業していない女性が多様な働き方を選択できる環境が不可欠

事業の特徴

女性活躍推進プラットフォーム アシスタ lab. を拠点とした伴走型による就業・起業支援

- ・子育て世代の女性たちに特有の悩み(子育てや家事と仕事の両立、ビジネス経験の不足など)への対応、就業・起業意欲の掘り起こし、起業者の事業継続を支援
- ・起業・就職セミナー、個別相談
- ・先輩起業家、起業家間の交流促進 など

事業の効果

・「起業したい」「漠然としているけど、何かしたい」という女性の相談場所として定着し、起業家予備軍の掘り起こしが進んだ。

R3.3月末会員数 : 318人

令和3年度以降の起業検討者数 : 23人

・従来からあった店舗を構えての小売業・飲食業に加え、店舗を持たないサービス業(講師業など)等、起業業種の広がりが見られ、会員間の交流が促進された。

目的・目標

【中長期目標及び事業目標】

・女性就業率 H27:68.6% → R2:71.6%

【事業KPI】

・新規起業家数 目標 10人 → 実績 11人

連携団体

働き方改革推進・働く女性応援会議ひろしま
広島県(商工労働局)
県立広島大学

今後の課題

- ・アシスタlab.の利用者拡大
- ・連携団体との情報共有と連携の促進
- ・起業者の事業継続・成長支援・コーディネート
- ・Uターン・Iターン者への支援の拡大

取組の経緯・めざす姿

- ・子育て世代を中心とした女性の就業・起業をめざし、平成30年4月に女性活躍推進プラットフォーム「アシスタlab.」を開設
- ・関係機関と連携し、仕事と子育て・介護が両立できる環境づくりを進めながら、起業・就業に向けたセミナーや個別相談会の実施などの支援を実施
- ・女性が自らの能力やこれまでのスキルを生かし、自らが望む働き方をあきらめず、かつ経済的な自立を図ることをめざす。

セミナー・個別相談の実施

起業セミナー、就職セミナーなどの多彩なセミナーを、オンラインでの開催も含め実施。個別相談会では、起業し成功している女性経営者にマンツーマンで相談できる機会を設けた。



会員間の有機的なネットワーク構築

三次市の女性起業家を「みよしアントレーヌ」として認定し、女性起業家の認知度向上を図った。交流会やコーディネートなどにより、会員の交流を促進した。

トライアルセミナー開催・マルシェ等への参加を支援
カフェの起業やハンドメイド作家など目指す会員の
イベント開催・参加を支援した。

